

障害児の調査項目(5領域20項目)

記入日： 年 月 日

児童氏名

記入者氏名

該当する項目に○をつけてください

No	領域	項 目	判断項目				
1	健康・生活	(1) 食事	①一人で食べることができる	②見守りや声かけがあれば食べることができる	③一部支援が必要である	④常に支援が必要である	
		(2) 排せつ	①一人でトイレに移動して排せつすることができる	②見守りや声かけがあればトイレに移動して排せつすることができる	③一部支援が必要である	④常に支援が必要である	
		(3) 入浴	①一人で入浴することができる	②見守りや声かけがあれば入浴することができる	③一部支援が必要である	④常に支援が必要である	
		(4) 衣類の着脱	①一人で衣類の着脱ができる	②見守りや声かけがあれば衣類の着脱ができる	③一部支援が必要である	④常に支援が必要である	
2	感覚・運動	(5) 感覚器官(聞こえ)	①特に問題がなく聞こえる	②補聴器などの補助装具があれば聞こえる	③聞き取りにくい音がある／過敏等で補助器具が必要である	④音や声を聞き取ることが難しい	
		(6) 感覚器官(口腔機能)	①嚙んで飲み込むことができる	②柔らかい食べ物を押しつぶして食べることができる	③介助があれば口を開き、口を閉じて飲み込むことができる	④哺乳瓶などを使用している／口から食べることが難しい	
		(7) 姿勢の保持(座る)	①一人で座り、手を使って遊ぶことができる	②手で支えて座ることができる	③身体の一部を支えると座ることができる	④座るために全身を支える必要がある	
		(8) 運動の基本技能(目と足の協応)	①ケンケンが3回以上できる	②交互に足を出して階段を昇り・降りできる	③両足同時にジャンプし、転倒せずに着地できる	④階段は同じ足を先に出して昇る	⑤どの動きも難しい
		(9) 運動の基本的技能(移動)	①一人で歩くことができる	②一人で歩くことはできるが近くでの見守りが必要である	③一人で歩くことができるが、手をつなぐなどのサポートや杖・保護帽などの補助具が必要	④一人で歩くことが難しい	
3	認知・行動	(10) 危険回避行動	①自発的に危険を回避することができる	②声かけ等があれば危機を回避することができる	③危険を回避するためには、支援者の介入が必要である		
		(11) 注意力	①集中して取り組むことができる	②部分的に集中して取り組むことができる	③集中して取り組むことが難しい		
		(12) 見通し(予測理解)	①見通しを立てて行動することができる	②声かけがあれば見通しを立てて行動することができる	③視覚的な情報があれば行動することができる	④その他の工夫が必要	
		(13) 見通し(急な変化対応)	①急な予定変更でも問題ない	②声かけがあれば対応できる	③視覚的な手掛かりがあれば対応できる	④その他の工夫やサポートが必要	
		(14) その他	①乱暴な言動はほとんどみられない	②乱暴な言動がみられるが、対処方法がある	③乱暴な言動がみられ、対処方法も特にない		
4	言語・コミュニケーション	(15) 2項関係(人対人)	①目が合い、微笑むことや、嬉しそうな表情をみせる	②訴えている(要求する)時は目が合う	③あまり目が合わない／合っても持続しない	④ほとんど目が合わない	
		(16) 表出(意思の表出)	①言葉を使って伝えることができる	②身振りで伝えることができる	③泣いたり怒ったりして伝える	④意思表示が難しい	
		(17) 読み書き	①支援が不要	②支援が必要な場合がある	③常に支援が必要		
5	人間関係性	(18) 人との関わり(他者への関心興味)	①自分から働きかけたり、相手からの働きかけに反応する	②ごく限られた人であれば応答する	③自分から働きかけることはほとんどないが、相手からの働きかけには反応することもある	④過剰に反応する、または全く反応しない	
		(19) 遊びや活動(トラブル頻度)	①ほとんどないか、あっても自分たちで解決できる	②トラブルがあっても、大人の支援があれば解決できる	③支援があっても、解決できる場面とできない場面がある	④トラブルが頻繁に起き、解決することも難しい	
		(20) 集団への参加(集団参加状況)	①指示やルールを理解して最初から最後まで参加できる	②興味がある内容であれば部分的に参加できる	③支援があればその場にはいられる	④参加することが難しい	

以下、中学生・高校生のみ対象

領域	項 目	判断項目			
コミュニケーション	(1) コミュニケーション(言葉遣い)	①適切な言葉遣いや態度で表現することができる	②時折、適切な言葉遣いや態度で表現することができる	③ほとんど適切な言葉遣いや態度で表現することが難しい	④適切な言葉遣いや態度で表現することが難しい
	(2) コミュニケーション(やり取り)	①やり取りをすることができる	②配慮があればやり取りができる／やり取りをしようとする	③やり取りをすることが難しい	
	(4) コミュニケーション(集団適応力)	①参加することができる	②たまに参加することができる	③ほとんど参加することがない	④参加することが難しい

※本調査について、原本は市、写しは通所している事業所へご提出ください。

※短期入所の区分

【区分3】
「1.健康・生活の(1)～(3)」及び「2.感覚・運動の(9)」の4項目のうち判断項目④が3項目以上又は5領域11項目の⑤の項目と関連性を示す各項目のうち判断項目④(判断項目が3項目しかない場合には③)が1項目以上

【区分2】
「1.健康・生活の(1)～(3)」及び「2.感覚・運動の(9)」の4項目のうち判断項目③若しくは④が3項目以上又は5領域11項目の⑤の項目と関連性を示す各項目のうち判断項目③(判断項目が3項目しかない場合には②)が1項目以上

【区分1】
区分3又は区分2に該当しない児童で、「1.健康・生活の(1)～(3)」及び「2.感覚・運動の(9)」の4項目のうち判断項目③又は④が1項目以上

調査結果

短期入所の区分

担当者